

総社 2021年の主な出来事

月 日	出来事
1 12	昭和復興住宅に入居開始
3 24	デジタル技術の活用により市の取り組みを変革するなどとした総社市デジタル変革宣言を公表
4 21	高齢者入所施設の入所者などへ新型コロナワクチンの接種を開始
4 28	プレミアム付き商品券第2弾そうじゃ復活券の販売を開始
6 29	秦地区排水機場が完成（写真1）
7 6	美袋地区排水機場が完成（写真2）
7 6	平成30年7月豪雨災害三周年式典を開催
7 15	1日最大2000人程度の新型コロナワクチン大規模接種を開始（写真3）
7 19	東京2020オリンピックホストタウンとしてギニアビサウ共和国選手団の歓迎式典を開催
7 27	東京2020オリンピックで女子ソフトボール日本代表の原田のどか選手が金メダルを獲得
9 1	証明手数料などの支払いにキャッシュレス決済を導入
9 9	総社市ケアラー支援の推進に関する条例を制定
9 19	総社市議会議員選挙
10 4	市議会議長に村木理英議員、副議長に山口久子議員が就任（写真4）
10 1	赤米フェスタ2021 REMOTEを映像配信
10 29	プラスチックごみ流出による海洋環境汚染の問題に取り組むとしたそうじゃプラスチックごみゼロ宣言を発表
11 9	原田のどか選手の市民栄誉賞授与式を開催
11 11	総社デニムマスクの販売が30万枚を達成
11 24	市内に伝わる昔話を市指定重要文化財に指定
12 1	ファミリーシップ制度を導入
12 4	JR美袋駅前に地域活性化施設「みなぎの里大国屋」がオープン（写真5）



総社市出身の選手も活躍

東京2020オリンピック

総社市出身の女子ソフトボール日本代表 原田のどか選手の金メダル獲得を祝福

7月27日、東京2020オリンピックの女子ソフトボールで日本が金メダルを獲得。全6試合に出場し活躍した総社市出身の原田のどか選手に、市民栄誉賞を贈りました。11月9日に市役所で行われた市民栄誉賞授与式には、恩師や同級生ら市民約400人が訪れ、原田選手を祝福しました。



授与式で総社北小学校の児童らから祝福を受ける原田選手

原田選手は、総社北小学校・総社東中学校出身。小学校から野球、岡山南高校からソフトボールを始めました。

ホストタウンとして ギニアビサウ共和国の選手団を歓迎

総社市は、ギニアビサウ共和国のホストタウンとして、東京2020オリンピック出場選手の事前キャンプを受け入れました。7月17日から20日まで、柔道女子52kg級のタシアナ・リマ・セザール選手が市内に滞在。市武道館での公開練習などを実施しました。



来総したタシアナ選手とコーチ（写真右から）

また、同国は就学率の低さが問題となっていることから、子どもへの学習支援として、9月6日から10月29日まで文房具の寄付を募集。市民や市内外の事業所から、筆記用具10万本やノート約8000冊などが集まりました。

伸びゆく総社市 人口増加率県内1位に

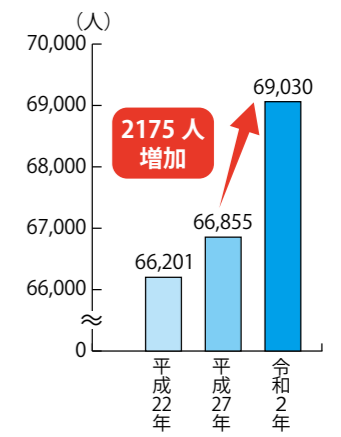
令和2年国勢調査の結果、総社市の総人口は6万9030人で、岡山県内27市町村のうち人口増加率1位となりました。県内で人口が増加したのは、総社市のほか、岡山市、早島町、里庄町の1市2町のみです。

市では全国屈指の福祉文化先駆都市の実現を目指し、社会保障の充実や企業誘致などさまざまな施策に取り組み、人口を増やしてきました。昨年も、「あなたにとって一番やさしいまち そうじゃ」を目指し、以下の施策などを実施しました。

令和2年国勢調査 岡山県人口増加率

順位	市町村名	%
1	総社市	3.3
2	早島町	1.8
3	岡山市	0.7
4	里庄町	0.2

総社市の人口推移



福祉 全国2市目 ケアラー支援の条例制定



10月26日、教職員を対象にヤングケアラー支援研修会を開催。42人が参加した。

介護や看病が必要な家族などを無償で世話するケアラーを支援するため、9月9日にケアラー支援の推進に関する条例を全国で2市目に制定。ケアラーを社会全体で支えることを定めており、特に18歳未満のヤングケアラーについては適切な教育の機会の確保や心身の健やかな成長と発達を図ることを基本理念としています。

ヤングケアラーの実態を把握するため、教職員への研修を行った上で、市内小・中学校でアンケート調査を実施しました。

人権 中国地方初 ファミリーシップ制度導入



12月1日に行われた制度開始式で市長は、「この制度が全国に広がるよう啓発に取り組みたい」とあいさつした。

12月1日、中国地方で初めて、性的マイノリティを含むカップルの親や子などを家族として認めるファミリーシップ制度を導入。パートナーシップ宣誓者いずれかの3親等内の血族を家族として証明します。証明されれば、家族として市営住宅に入居したり、携帯電話の家族割り引きサービスを受けたりすることが可能です。

医療 9月末までに人口の7割が2回目の接種完了 新型コロナウイルスワクチン

総社市では、吉備医師会・吉備歯科医師会・岡山県薬剤師会吉備支部との連携のもと、新型コロナウイルスのワクチン接種を迅速に進めてきました。4月21日に高齢者施設の入所者から接種を開始し、7月15日からは市民会館で1日最大2000人程度の大規模接種を実施。9月末までに人口の7割が2回目の接種を完了しました。



総合福祉センターで行われた新型コロナウイルスワクチンの集団接種